

'04.6.15(火)

実習の報告（4年生）

瀬尾

清武中 1年生、情緒不安定の男子4名

ふくら高 風夜送

1年生から リコーダーではなく、しの笛を導入

A3程度 すみだ

選択授業、一 2年生はパソコンで作曲
3年生は和楽器

防護行動

2~3年生は 2~3人

1年生 鑑賞 魔王、合唱の曲。

生徒がこうも

クラスによって雰囲気がちがう

リコーダー

2年生 鑑賞 運命、合唱。

授業防害、反抗
などは なかたに

3年生 リコーダー、合唱

前回の実習より
楽しかった。

- 注意はいいけど 怒るならダメ。
- 校則が厳しい。（中学生はしつけないといけない時期）
- 朝の会、帰りの会。自分の話したいことを話せるようになった。
- 中学校は、それをこのクラスに合わせた授業をしなければならない。
鑑賞は、聴かせることだけでなく、体を動かせることも大切。

Q. 不登校な子は、いじめで来ないわけではなくて、遊びのために来ないのか？

A. 学校がつまらないから帰ろう、というかんじ。

矢野

2年生

子どもたちの理解力の差が大きい。→ 1回やっただけでできることは、何回しても定着しない子もいる。

板書だけに 5~10分かかるので、授業が進まない。

指導案のない授業がよかつた。→ 子どものその日の状態に合わせることができ、自分にも余裕がある。

子どもと教師 ↔ 親と教師。

保護者とのふれ合いが多かった。親との連携、教員同心の関係も大切。

実習生が1人だったので、色々な子と触れ合えた。

Q. 保護者の対応はどうしたのか？

A. 担任の先生、校長が対応していく。

ケンカの後の親への配慮

教師になりたいと
強く思う実習だった。

Q. 学習の進みも遅いのか？

A. ノートをとるだけで時間がかかるので、自分の教えたところまで進むのは難しい。

本倉

福島中 2年生

(3回授業)

1年 ピバルディ 春。

2年 交響曲第5番

3年 Tomorrow

- 発表をしないが、授業には取り組んでいた。
- アルトリコーダーで春を演奏したが、技能の能力、楽譜の読みができない子が多く、思い通りにできなかつた。
- 指揮の授業は不安だったが、楽しかったという意見もあり、よかったです。→反省点の真直し。
- 3年になると、「なんで音楽しなきゃいけないの?」という考え方から、だらだらする子が目立つた。
↳ 注意のしかた。
- 吹奏楽の指揮もふつた。指導は充実してできた。
- 愛情を持った怒り方の研究。← 生徒のことを見たいため。
- 先生に、教育についてのこと、またそれ以外のことでも学べて充実して実習になった。

Q. 2年生の積極性を見ると3年生で音楽をきらいになるとは思えないのですが?? (菅先生)

A. 今年から先生が変わったので、その影響もあるのではないか?

君山

3年生

(算数)

赤いテープ 2m 青いテープが赤いテープの3倍 黄色いテープが
一章問題と、かけ算が2回出てきたことで児童はとまどっていた。

・児童が敏感。(けがのこと、ケンカ等)

(音楽)

・めあてを忘れてほんた。

・子どもが楽しい+子どもに深く学ばせるには?

・17度と1つの体温計があった。